

世田谷区立桜小学校が
完成・開校しました。



CONCEPT

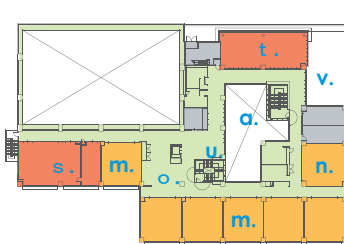
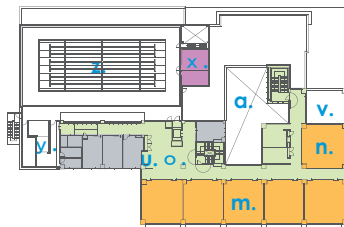
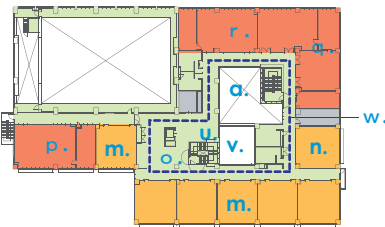
光庭と回遊動線による
「まなびうむ」を校舎の中心に

狭険でレベル差のある敷地の中での居ながら工事という条件の中、校庭を最大限確保するため、校舎と体育館とを一体化させ敷地北側に配置した。校舎中心に設けられた「まなびうむ」と呼ばれる光庭と回遊動線により、自然採光・通風確保と学校全体の親密感を演出している。学年単位で共用できる多目的スペースを光庭に近接して設ける等、一学年のまとまりと多様な学習形態にも配慮した。

親しみの持てる内装・サイン計画

内装は、明るく清潔感のあるホワイトをベースに、グレーとブラウンで空間を引き締め、各階毎のアクセントカラーにより、楽しげで活動的な雰囲気を作り出している。またサインは桜小のテーマカラーである淡いピンクをアクセントに、児童が親しみを持てるポップでかわいらしいピクトグラムデザインを採用した。

PLAN



▶ 建物出入口
▶ 校地への出入口

- a. まなびうむ (光庭)
- b. せいかつ教室
- c. 多目的室
- d. 新BOP室
- e. 開放クラブハウス
- f. 給食室
- g. 職員室・校長室
- h. 保健室
- i. 図書室・パソコン室
- j. アリーナ
- k. 昇降口
- l. 倉庫棟 (備蓄・体育)
- m. 普通教室
- n. ワークスペース
- o. 多目的スペース
- p. 理科室
- q. 音楽室
- r. 図工室
- s. 家庭科室
- t. ランチルーム
- u. でん
- v. テラス
- w. まなびうむ (回遊動線)
- x. 監視室
- y. シャワー
- z. プール

B1F PLAN S=1:1500

写真: ワタナベスタジオ

DATA

敷地面積	: 8,351.73㎡
建築面積	: 2,651.17㎡
延床面積	: 8,448.95㎡
建ぺい率	: 31.75%(許容87.30%)
容積率	: 100.77%(許容236.51%)
構造・規模	: RC、一部SRC造 地上4階・地下1階、杭基礎
最高高さ	: 19.135m
軒高	: 18.535m
階高	: B1階4.3m、1階3.84m 2~4階3.8m
天井高さ	: 2.70m、2.50m
主なスパン	: 8.0m×8.0m 8.0m×11.0m
設計期間	: 2006.08~2009.03
工事期間	: 2009.07~2011.01

046

TOPICS

環境教育ライブラリーとして

環境配慮としてはライトシェルフ・雨水再利用の他、建物の断熱性能向上を図っている。また太陽光発電・屋上緑化に隣接した観察スペースの設置や、発電量の「見える化」等、校舎全体の「環境教育ライブラリー」としての活用を企図した。

屋外の遊び環境の発展的復元

外構では、都天然記念物であるオオアカガシを保存し、改築により一時的に解体された仙蔵山(築山)をはじめとした緑豊かな遊び環境の発展的復元を試みている。

▶ <http://www.nissoken.co.jp>